

随 意 契 約 に つ い て

公表年月日	令和4年7月1日
所 属 名	新型コロナウイルスワクチン 接種対策室

契約業者名・住所	東京都港区芝浦一丁目1番1号浜松町ビルディング シミックソリューションズ 株式会社
業務の名称	野田市新型コロナウイルスワクチン集団接種等業務
委託場所	野田市新型コロナウイルスワクチン接種対策室指定場所
委託期間	令和4年7月1日から令和4年9月30日
契約金額	金額 140,833,000円
委託の概要	新型コロナウイルスワクチン接種事業について、集団接種会場における医師及び看護師を確保する必要があることから、野田市新型コロナウイルスワクチン集団接種等業務を委託するもの。
随意契約の理由	野田市新型コロナウイルスワクチン集団接種等業務委託については、令和4年7月以降も引き続き実施する集団接種を確実に開始できるよう、医師及び看護師を確実に確保する必要があるため、集団接種に必要な医師及び看護師を確実に確保でき、令和3年6月20日から令和4年6月末まで市の集団接種等業務を履行している内申業者と引き続き随意契約したい。 なお、令和2年12月18日付け厚生労働省健康局健康課予防接種室からの事務連絡「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業の実施に必要な契約の締結について」にて、本事業の趣旨及び目的に照らし、緊急の必要により競争入札に付することができないときに該当するものとして随意契約を締結することができるものと示されている。

随 意 契 約 に つ い て

公表年月日	令和4年7月28日
所属名	総務部営繕課

契約業者名・住所	野田市桜台124番地3 千葉県野田電気工事業協同組合
業務の名称	野田市公共施設照明器具等PCB含有調査業務委託
委託場所	野田市野田611ほか
委託期間	令和4年7月29日 から令和5年1月30日
契約金額	金額 39,524,870円
委託の概要	高濃度PCB含有の安定器を使用した照明器具については、令和5年3月31日までに処分する義務があり、この度、昭和51年建築の市内小学校の資料室の照明器具に高濃度PCBが含有している疑いのある安定器が見つかった。結果として当該安定器にはPCBが含有していなかったが、昭和47年8月から昭和52年3月までに建設された建物の調査が行われていなかったものと推測し、その間に建設された施設（建設時期不明を含む。）を調査対象として照明器具の全数調査を行うとともに、あわせて低圧コンデンサ等の調査を行うもの。
随意契約の理由	高濃度PCB使用安定器は令和5年3月までに処分することが関係法令で定められています。PCBが含有されていた場合、破裂等の事故を未然に防ぐため早急な対応を要すること、調査対象施設が照明器具58施設（108棟）、低圧コンデンサ53施設で施設数が多くなり、特に幼稚園及び小中学校（照明器具25施設及び低圧コンデンサ3施設）については夏休み期間中に調査を完了させたいことから、迅速に数多くの調査が実施可能な市内45事業者が加入する内申業者と随意契約しようとするものです。